

APEC 2025 デジタル・AI 閣僚声明

「すべての人々の繁栄と持続可能な成長に向けたデジタル・AI の変革」

韓国・仁川、2025 年 8 月 4 日～6 日

序文

1. 我々、APEC の電気通信／情報通信技術（ICT）及びデジタル政策を担当する APEC の大臣らは、ペ・ギョンフン韓国科学技術情報通信部長官の議長の下、韓国・仁川に会しました。
2. 「持続可能な未来の構築：連結、革新、繁栄」という APEC 2025 のテーマの下、我々は、「アオテアロア行動計画」及び「APEC インターネット及びデジタル経済に関するロードマップ（AIDER）」の実施も含め、全ての人々と将来世代の繁栄のために、開かれた、ダイナミックで、強靱かつ平和なアジア太平洋コミュニティを 2040 年までに実現するという「APEC プトラジャヤ・ビジョン 2040」への強いコミットメントを改めて表明します。
3. 今日、我々はデジタル技術が我々の日常生活や社会に前例のない形で統合されていることを目の当たりにしています。人工知能（AI）などの技術や、アクセス可能なブロードバンドコネクティビティを通じて可能となるデジタルインフラやインテリジェントネットワークは、デジタル変革の主要な推進力となり、企業の活動や人々の相互作用のあり方とエコノミー（APEC 参加国・地域）における機能に大きな影響を与えています。
4. そのようなデジタル技術は、様々な分野において、効率性、生産性、相互運用性の向上を通じて人々や企業を力づけ、官民サービスを革新する大きな可能性を持っていると我々は信じています。デジタル変革の潜在力を認識する一方で、すべての人々の持続的な成長を促進し、すべての人々の幸福を高め、各エコノミーの個別のニーズに対応しながら、安全性、信頼性、確実性及びアクセシビリティに関するものを含めたリスクを軽減するために、技術が責任をもって活用されるべきであると我々はまた留意します。
5. 歴史的に、APEC はこれまで、ICT 及びデジタル技術の機会と課題に対して、成長を促進しアジア太平洋地域のグローバルな競争力を強化するため、政策対話と協力を通じて取り組んできました。我々は、「すべての人々の繁栄と持続可能な成長に向けたデジタル・AI の変革」というデジタル・AI 大臣会合のテーマを支持します。同会合は、関連する問題に係るすべてのステークホルダーの参加を通じて、APEC 参加エコノミーが、イノベーションを原動力としたデジタルな未来への道を模索する場となるものです。

社会経済的課題への対応としてのデジタル・AI イノベーションの促進

6. 我々は、革新的な技術が、これまで不可能だった方法で、APEC 参加エコノミーが直面す

る課題に取り組む新たな機会を創出していると認識しています。したがって、我々は、生産性の向上、効率性と強靱性の強化、我々の経済の発展を支える革新的な道筋の創出を目的として、ICT や AI などのデジタル技術を含む幅広い技術を責任ある方法で、安全に導入することを呼びかけます。

7. 我々は、参加エコノミーが ICT や AI などのデジタル技術を活用して成長の機会を得ることを奨励します。これらの技術の導入に当たっては、それがもたらす利点と課題の両方を踏まえ、労働力や教育、能力構築政策、さらには生涯学習の取組を含めて、積極的で、均衡の取れた、人間中心のアプローチが求められることを認識する必要があります。我々は、地域経済協力を加速し、越境貿易・投資を促進する ICT やデジタル政策に関する協力と情報共有を支持します。また、我々は、ICT 及びデジタル技術の最新の発展がもたらす利点について、参加エコノミーにおいてより深い理解と促進を図るために、参加エコノミーが協力するよう奨励します。

全ての人々のためのデジタルコネクティビティの向上

8. 我々は、ICT やデジタル技術が我々の経済にとってますます重要になる中、普遍的かつ有意義なコネクティビティはこれまで以上に重要であると認識しています。特に、我々は、デジタル経済における個人の人々の完全な参加を妨げるデジタルデバイドを含め、エコノミーの間でのデジタルデバイドの解消が必要であることを強調します。したがって、我々は、すべての人々とエコノミーがデジタル経済に完全に参加し、その恩恵を享受できるようにするために、デジタル能力の育成やイノベーションの促進を図る政策の推進を含め、継続的なデジタルデバイドに対処するための参加エコノミー間の協力及び能力構築の取組を深化させることの重要性を強調します。

9. 我々は、APEC 地域におけるコネクティビティが、デジタルコネクティビティインフラのさらなる整備と革新的技術の導入によって、一層向上すると信じています。また、ICT や AI などのデジタル技術の導入と利用の拡大は、参加エコノミー及び民間セクターにおける協力を通じて実現される、高品質で、低廉な、強靱な通信インフラの展開に依存していることを認識しています。データ需要の増加を踏まえ、我々は、すべての人々に利益をもたらす形で、エネルギー及び資源効率の高い方法でデータへの需要を満たすデジタルインフラを強化するための適切な措置を講じるよう、参加エコノミーに推奨します。

安心、安全で確実性のあるデジタル・AI エコシステムの創出

10. 我々は、デジタル変革が進展する中で、すべての人々がデジタル化の恩恵を享受するためには、安心、安全性、アクセシビリティ、信頼性、確実性を確保することが重要であると認識しています。我々は、企業、個人、労働者を多様なデジタル脅威から保護し、最新の ICT 及びデジタル技術によって提供される機会を最大限活用することができるデジタル及び AI エコシステムに対する信頼と確信を強化するために、強固な政策及びリスク管理戦略を策定することの重要性を強調します。これらの目的に沿って、我々は、ICT や AI などのデジタル技術の利用における信

頼、安全性、公平性、確信の向上、ならびに知識と情報の普及に向けた参加エコノミー間の継続的な取組を支持します。また、データの流通を促進し、デジタル取引における消費者及び企業の信頼を強化するための協力も継続していきます。

結び

11. 我々は、参加エコノミーの枠組みやベストプラクティスの共有、デジタルインフラ、セキュリティ及び技術を含むデジタル変革に関する議論、並びにそれらの適用に伴う機会や課題への対応において、電気通信・情報作業部会（TELWG）が達成した重要な進展を高く評価します。我々は、TELWG とデジタル経済運営グループ（DESG）が、「APEC インターネット及びデジタル経済に関するロードマップ」の推進において重要な役割を果たしており、APEC 地域のすべてのメンバーにとってのデジタル変革を促進する有意義な成果を今後も生み出すことを期待しています。また、革新的な ICT や AI などのデジタル技術の利点を活用しつつ、リスクを軽減する方法についてさらに検討するために、関連するすべての APEC の下部フォーラム間での継続的な協力を奨励します。

12. この目的のために、デジタル変革の過程において、経済成長、コネクティビティ、そしてエンパワーメントの機会を促進するために参加エコノミーがこれまでに行ってきた、APEC 連結性ブループリント（2015–2025）、女性と包摂的成長のためのラ・セレナ・ロードマップ（2019–2030）、APEC サービス競争力ロードマップ、バイオ・循環型・グリーン経済に関するバンコク目標、及びフォーマルかつグローバル経済への移行を促進するリマ・ロードマップ（2025-2040 年）などの取組に留意します。また、我々は、TEL 及び DESG を支援する APEC ビジネス諮問委員会（ABAC）の活動についても留意します。

13. APEC インターネット及びデジタル経済に関するロードマップ（AIDER）の実施に関する作業計画が 2025 年に完了を迎えるに当たり、我々は、急速に進化するデジタル環境における新たな課題と機会に対応しつつ、2025 年以降も AIDER の目的を継続的に推進するためのアプローチを体系的に策定する必要性を認識しています。我々は、APEC の目的を前進させる対話を促進するために、適用可能なデジタルガバナンスの枠組みを活用するよう参加エコノミーに奨励するとともに、ICT 及びデジタルイノベーションを人々と地域の利益のために活用するための協調的なアプローチを模索することを約束します。この点に関して、本年末までに韓国のリーダーシップの下で進められている APEC AI イニシアティブの策定作業を高く評価します。

14. 我々は、本会合の成功について韓国に感謝の意を表し、本共同声明を支持する各参加エコノミーの取組を期待します。